

広野町 帰還環境整備事業計画 平成30年度 帰還環境整備事業等

省庁名: 内閣府

平成30年1月時点

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

(単位:千円)

Table with columns: No., 事業番号(注1), 事業名(注2), 地区名施設名, 交付団体, 事業実施主体, 直接/間接, 基本国費率(注3), 交付対象事業費(注4), うち交付金交付額(注5), 年度間調整額(注5), 備考

Summary table with columns: 県名, 市町村名, 復興企画課, 担当者氏名, メールアドレス

(注1) 事業番号は、基幹事業については、「(実施要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」... (注2) 事業名は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する... (注3) 基本国費率は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す... (注4) 上段()の書きは、前年度に福島再生加速化交付金(帰還環境整備)実施要綱第5の1の(3)におけるbと同様... (注5) 年度間調整額は(国費)(e)は、前年度に福島再生加速化交付金(帰還環境整備)実施要綱第4の7の(2)に該当した場合に記載する... (注6) 各交付担当大臣が定める交付要綱において、交付額の算定方法が定められている場合には、その規定に基づき算定すること... (注7) 基金を造成して帰還環境整備事業等を実施する場合には、当該事業の(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費等以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。

広島県 帰還環境整備事業計画 平成30年度 帰還環境整備事業等

省庁名: 厚生労働省

平成30年1月時点

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとく作成して下さい

(単位:千円)

Table with columns: No., 事業番号(注1), 事業名(注2), 地区名施設名, 交付団体, 事業実施主体, 直接/間接, 基本国費率(注3), 交付対象事業費(b), 交付対象事業費のうち福島県又は避難指示解除区域等以外の者が負担する額を減じた額(c), うち交付金交付額(注4), 年度間調整額(注5), 備考

Table with columns: 県名, 市町村名, 担当委員名, 復興企画課, 復興企画課, 担当委員名, メールアドレス

(注1)事業番号は、基幹事業については「(実施要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)となるよう記載する。
(注2)事業名は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
(注3)基本国費率は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。
(注4)「事業番号」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。
(注5)「年度間調整額」の(国費)は、前年度に福島再生加速化交付金(帰還環境整備)実施要綱第4の7の(3)におけるbと同様。
(注6)各交付担当大臣が定める交付要綱において、交付額の算定方法が定められている場合には、その規定に基づき算定すること。
(注7)基金を造成して帰還環境整備事業等を実施する場合には、当該事業の(b)欄においては、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち福島県等以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。

広野町 帰還環境整備事業計画 平成30年度 帰還環境整備事業等

省庁名: 農林水産省

平成30年1月時点

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

(単位:千円)

No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名 施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (注3)	当該年度(注4)		うち交付金交付額 (d)=a×b+(c-a×b)/2 (注6) 効果促進事業等の場合 (d)=0.8c	年度間調整額(注5) (該当する場合のみ記載)		備考
								交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、 福島県又は避難指示・ 解除区域域市町村等以外 の者が負担する額を減 じた額 (c)		年度間 調整額 (国費) (e)	調整後の 交付金 交付額 (f)=d-e	
15	(5) - 42 - 1 -	農業基盤整備促進事業	広野町浅草北 地区	町	町	直接	1/2	(0) 69,065 <69,065>	(0) 69,065 <69,065>	(0) 51,798 <51,798>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	単年度型
							合計額	(0) 69,065 <69,065>	(0) 69,065 <69,065>	(0) 51,798 <51,798>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	

県名	福島県	復興企画課	担当者氏名	佐藤 和也
市町村名	広野町	担当部局名 電話番号	メールアドレス	kazuya.s01@town.hirano.fukushima.jp
地方公共団体の組合名		0240-27-1251		

(注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(実施要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」,効果促進事業等については、「(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。

(注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。(福島再生加速化交付金(帰還環境整備)実施要綱第5の1の(3)におけるbと同様)

(注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(福島再生加速化交付金(帰還環境整備)実施要綱第4の7の(4)に該当した場合は、自動計算される。なお、下段<>書きは、前回まで配分された額を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段<>書きは、自動計算される。)

(注4)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に福島再生加速化交付金(帰還環境整備)実施要綱第4の7の(4)に該当した場合に記載する。

(注5)「年度間調整額」の(国費)(e)は、前年度に福島再生加速化交付金(帰還環境整備)実施要綱第4の7の(4)に該当した場合は、その規定に基づき算定すること。

(注6)各交付担当大臣が定める交付要綱において、交付額の算定方法が定められている場合には、当該事業の(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には、当該事業の(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(d)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を記載する。

(注7)基金を造成して帰還環境整備事業等を実施する場合には、当該事業の(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(d)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を記載する。

広野町 帰還環境整備事業計画 平成30年度 帰還環境整備事業等

省庁名: 経済産業省

平成30年1月時点

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ことに作成して下さい

(単位:千円)

No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名 施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国庫率 (注3)	当該年度(注4)		うち交付金交付額 基幹事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 (注6)	年度間調整額(注5) (該当する場合のみ記載)		備考
								交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、 福島県又は避難指示・ 解除区域等以外の 者が負担する額を減 じた額 (c)		年度間 調整額 (国庫) (e)	調整後の 交付金 (f)=d-e	
5	(6) - 46 - 1 -	広野町東側産業団地整備事業	大字下津目川 字広基、柳町 地区	町	町	直接	3/4	(0) 12,574 <12,574>	(0) 12,574 <12,574>	<0> 9,430 <9,430>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	
							合計額	(0) 12,574 <12,574>	(0) 12,574 <12,574>	<0> 9,430 <9,430>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	

県名	福島県	復興企画課	担当者氏名	佐藤 和也
市町村名	広野町	電話番号	メールアドレス	kazuya.s01@town.hirano.fukushima.jp
地方公共団体の組合名		0240-27-1251		

(注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(実施要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業の通し番号)」となるよう記載する。
(注2)「事業名」は、実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
(注3)「基本国庫率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国庫率を指す。(福島再生加速化交付金(帰還環境整備)実施要綱第5の1の(3))におけるbと同様。
(注4.5)上段() 番号は、前年度に福島再生加速化交付金(帰還環境整備)実施要綱第4の7の(4)に該当した場合に記載する。
(注5)「年度間調整額」(国庫)(e)は、前年度に福島再生加速化交付金(帰還環境整備)実施要綱第4の7の(4)に該当した場合に記載する。
(注6)各交付担当大臣が定める交付要綱において、交付額の算定方法が定められている場合には、当該事業の(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には、事業費のうち福島県等以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。
(注7)基金を造成して帰還環境整備事業等を実施する場合には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。

原子力規制庁 原子力規制庁 広野町 帰還環境整備事業計画 平成29年度 帰還環境整備事業等

省庁名: 原子力規制庁

平成30年1月時点

※本様式は同一の交付担当大臣が交付する事業等ごとに作成して下さい

No.	事業番号 (注1)	事業名 (注2)	地区名 施設名	交付 団体	事業 実施 主体	直接/間接	基本 国費率 (注3)	当該年度(注4)		年度間調整額(注5) (該当する場合のみ記載)		備考
								交付対象事業費 (b)	交付対象事業費のうち、 福島県又は避難指示・ 解除区域市町村等以外 の者が負担する額を減 じた額 (c)	うち交付金交付額 交付事業の場合 (d)=a×b+(c-a×b)/2 (注6)	年度間 調整額 (国費) (e)	
16	(3) - 22 - 1 -	放射線モニタリングポスト設置事業	広野町域	町	町	直接	10/10	(0) 1115 <1,115>	(0) 1,115 <1,115>	(0) 1,115 <1,115>	(0) 0 <0>	
							合計額	(0) 1,115 <1,115>	(0) 1,115 <1,115>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	

県名	福島県	復興企画課	佐藤 和也
市町村名	広野町	担当部長名	メールアドレス
地方公共団体の組合名		電話番号	0240-27-1251
メールアドレス	kazuya.s01@town.hirano.fukushima.jp		

(注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(実施要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
 (注2)「事業名」は、実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
 (注3)「基本国費率」は、各交付担当大臣が定める交付要綱に規定される国費率を指す。(福島再生加速化交付金(帰還環境整備)実施要綱第5の1の(3)におけるbと同様)
 (注4.5)「上段()」は、前年度に福島再生加速化交付金(帰還環境整備)実施要綱第4の7の(4)に該当した場合に記載する。
 (注5)「年度間調整額(国費)」(e)は、前年度に福島再生加速化交付金(帰還環境整備)実施要綱第4の7の(4)に該当した場合に記載する。
 (注6)各交付担当大臣が定める交付要綱において、交付額の算定方法が定められている場合は、その規定に基づき算定すること。
 (注7)基金を造成して帰還環境整備事業等を実施する場合は、当該事業の(b)欄には、当該年度に実施する事業の事業費を、(c)欄には事業費のうち福島県等以外の者が負担する額を減じた額を、(d)欄には基金からの取崩額を記載する。